

# 講演会のご案内

## 「モラトリアム法」の制度と活用の留意点

今、身の回りには情報が山のようにあるにもかかわらず本当にその情報は活かされているのでしょうか。これからの経営戦略は情報をいかに活用して、いかに人間性を重視するかが問われています。これからの中小企業の経営は、“「基本」と「感性」と「情報」の組み合わせで決まる”と説く講師が、新しい時代を生き残る為の中小企業の在り方をわかりやすく提案します。この講習会でこれからの経営のヒントを見つけてください。

### 講演内容

- 「モラトリアム法」は中小企業にとって、どんな利点があるか。
- 「デフレスパイラル」の経済環境で中小企業の生き残り策とは。

### 講師

(有)実践総合研究所 代表取締役

### 小倉 徳彦 (おぐら のりひこ) 氏

<講師紹介> 小倉 徳彦 氏

昭和12年生東京都出身 法政大学法学部卒業

法務省矯正局法務事務官を経て、その後民間の会社役員、会社社長を歴任。

1995年(有)実践総合研究所設立、現在に至る。

経済、労働関係機関の登録コンサルタント、各企業の顧問も務める。

講演・セミナーでは地域経済について鋭い分析で好評を博す。

【著書】「21世紀に生き残る中小企業」(リバティ書房)

「労働統計調査月報論文」(労働大臣官房政策調査部)ほか。

### 日時

平成22年 2月8日(月)

午後 6:30 ~ 8:30

### 会場等

昭島市勤労商工市民センター

2階第一洋室 昭島市昭和町 3-10-2

参加費 無料

定員50名(定員なり次第締切り)

お申込み・お問合せ：昭島市商工会 Tel042-543-8186 Fax042-543-8174

講演会参加申込書(切り取らずに本書のままご返送ください)

昭島市商工会 行 (FAX 042-543-8174)

氏名	事業所名	住所	TEL

※本申込書にご記入頂いた個人情報、本事業の運用の目的以外には使用いたしません。